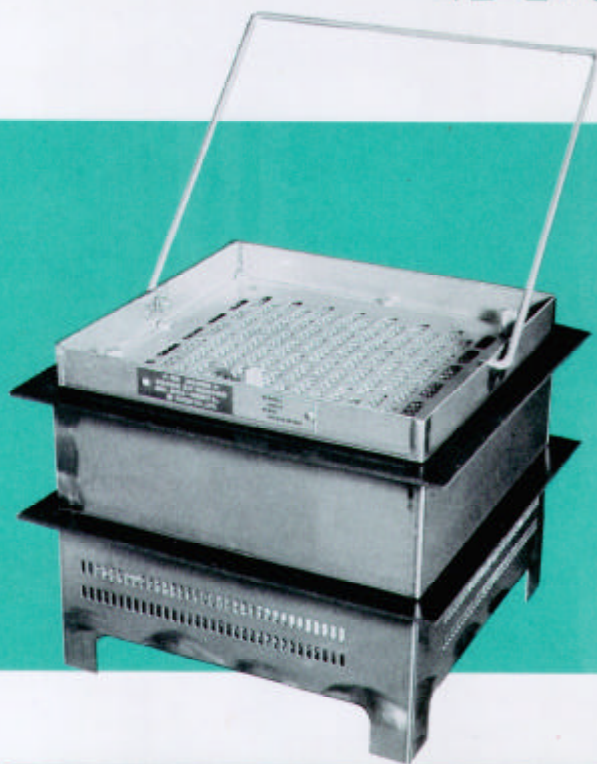


油公害の除去、排水処理の決定版

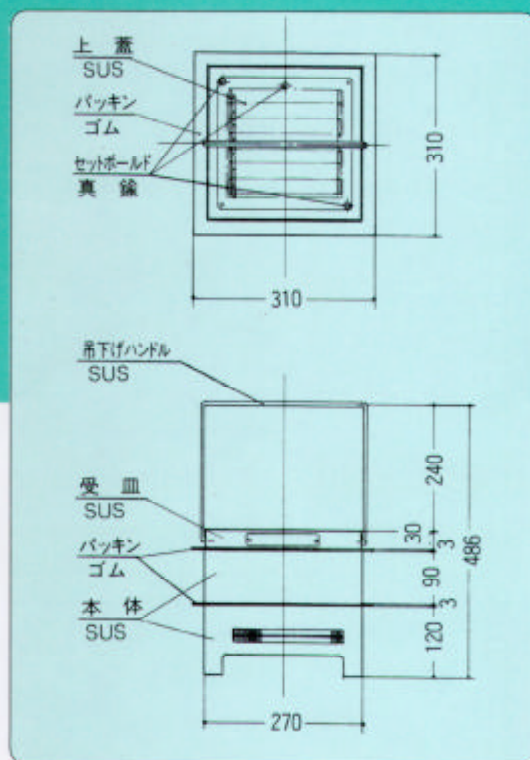
濾過式 油水分離器

PAT. P No.86790号
実用新案No.1505953号



300型油水分離器仕様

流量(最大流量)	1000ℓ/時間(2000ℓ時間)
吸着材充填量	1.2kg(コスモ5パック 2袋)
通液下の油吸着量	3.6kg(自重の約3倍)
通水含油量	5ppm以下
重量	8.6kg



油公害防止対策で当局が設備指導している油水分離槽の構造は、専門学識者の頭脳を網羅して考案されたものです。簡単な構造は保守面を考慮したもので、効果も優秀です。

油水分離器は、油水分離槽の出口側マス(30cm×30cm)へ水没収納して使用する濾過器です。

極軽比重の油吸着材を加圧充填した本器はゴムパッキンで側壁面に接触して、油吸着材の浮力による浮き上がりを押へ、水没定収納して本器の側面を流出する汚油水を遮断しています。本器の上部より下部へ流れる水圧には、粒状の油吸着材が浮力反発して長時間目詰まりしません。

SS等に附着してサイホンパイプをストレートパスした乾燥固形汚油は水中で軟化して吸着材に附着分離される。吸着材が汚油で汚れ過ぎた場合は、水面に油分だけ浮上して吸着材の能力効果を延長します。

本器の頭部に滞留してる浮上汚油水は、本器を持ち上げる時にゴムパッキンで水位を上げ、一旦途中で止めて、汚油水が器内を全部通水させてから引き抜きます。油分はこの時に余さず回収でき、マスの清掃もできます。着脱は、ワンタッチで吸着材の交換も簡単に経済面でも有利です。

(販売元)



株式会社 共 栄

〒230 横浜市鶴見区栄町通り3-36-14(共栄ビル201)
TEL 045-502-5171(代表) FAX 045-502-5173

販売代理店